広報にいつ

発行所 新津市役所 電話代表550番
発行人 霜田繁雄
印刷所 東洋館印刷所
毎月一回5日発行
(定価一部2円)

人口動態(1月31日現在)

世帯数	9,530		
人口	53,226		
12月中			
出生	82	死亡	33
転入	148	転出	70
婚姻	73	離婚	1

信越線電化の早期実現
全県運動で貫徹
三十一年度着工を要望

国鉄信越線長岡―新潟間の複線電化計画は昭和35年完成見込みのところ、この度電化10ヵ年計画により第2期工事として昭和40年頃着工45年完成と繰下げになったので、市では沿線都市をはじめ県下19市の協力のもとに、昭和31年度工事として第1期完成促進運動を起すことになり、霜田市長一行は出京関係方面に早期実現方を陳情したが、更に電化促進期成同盟を結成、県民運動として強力に推進することになった。

国鉄上越線は昭和二十二年十月電化完成によって本県における総ての発展に著しく貢献をもたらしたことは周知の通りである。長岡―新潟間の電化も決して看過できない問題で、同区間は本県の大動脈幹線でその沿線には県産業のバックボーンをなす都市が多く、従ってこれが実現は輸送力の増強と相まって政治・産業・文化の向上発展に一大飛躍をもたらすが、これまで促進の陳情を行って来たものの、実現の域に達せず現在に至っている。

ところが最近発表された国鉄電化十ヵ年計画によると同線は第二期工事として昭和四十年頃着工に繰下げられており、これでは本県発展の上から非常な立ちおくれとなる。

よって是非第一期工事(昭和三十一着工)に繰上げるよう去る十二月の市議会の決議に基いて、促進の猛運動を起すことになり、沿線都市(長岡・栃尾・見附・三条・燕・加茂・小須戸・新津・亀田・新潟)の各決議による連署をもって、県会議長、運輸大臣、国鉄総裁、国鉄電化調査委員会長にまた衆・参両院議長及び両院運輸常任委員長に対しては、県下市長会長並びに議長会長の連名で陳情書を提出することになり、去る一月二十五日第一陣として、諸橋市議員が上田(新)、霜田市長、沢京関係各方面に陳情した。

これに対して当局から現在の国鉄予算では直ちに繰上着工は困難の見通しにあるとの説明を受けたが、あくまで第一期工事を目指し、むしろ今後は全県運動として、甚微まで根強く継続することが緊急であるので、それには沿線都市を主体に期成同盟を結成して、県選出国会議員を始め、国鉄出身国会議員等の応援を求めて、一大政治力を発揮するとともに、全県下の全智全能を糾合して目的完遂を図ることになり直ちに実行に乗り出すことになった。(商工課)

今年度分八二%
市税徴収これからがヤマ

財政資金の緩和を図るため昨年の九月二十日より市税滞納金の整理に万全な方策を講じ、遠隔地には数次にわたり出張集合徴収を実施するなど強力に整理を推進した結果納税者側より非常な協力を得て十二月末日現在で現年度分八二%過年度分九〇%滞納分五〇%の徴収成績をあげることができた。これらは前年同期に比べると約二%程度上廻る成績である。

なお市も昭和三十年度の総締めくくりである最終四半期の段階に入ったわけで、これからがヤマといったところであるが市は六千万円もの赤字を抱えてあえでおり、本年は未曽有の財政危機に直面しているので、目下全力をつくして最後の整理を進めている。納税者の自主的納税を大いに期待してやまない。(会計課)

利用少い出張徴収

市税及び保険料の納税成績向上、市民の利便とサービスをモットーに出張徴収の制度を設け、各地区を指定出張徴収日を定め設置したが、その利用を徴収率からみると荻川農協扱一五・五%、結小学校扱一・四%、市之瀬小学校扱一〇・三%、新津農協七日町支所扱三・七%、阿賀浦分校扱一〇・三%合計の上からは六・七%でしかなく、非常によくない。

今後は各部落会員が必ず出張徴収日を忘れずに利用し、時間と経費を節約するとともに納税成績の向上にご協力を頂きたい。

なお出張徴収日の取扱時間は午前十時より午後二時まで。

蒲原区編入に反対
新津、新潟を共通学区に
高校学区改訂 県教委に望む

このほど県教育委員会の新潟県公立高等学校の通学区域改訂案が発表されたが、これはいままで普通課程の通学区域が二十五区に編成されていたものを、七学区に改訂し出来ればこの度の生徒募集の開始までに決定したいというものである。

この改訂案によれば新津市は蒲原学区(中・西・南・東蒲原・三条・新津・五泉・加茂・見附・燕)にふくまれることになり、今までの新津高校地区(新津市・臼井・小須戸・新関・小合・金津)よりも範囲が拡大されることになる。

当市では子弟教育上重大な問題であり慎重検討の結果、去る二月七日陳情書を県教育委員会に提出、改訂案の変更を強く要望した。

すなわち改訂が時勢の進展につれその実状に即応して行われることは必要であるが、それには地域住民の意志が十分採り入れられような手順をとることが必要である。

当市では予てから新潟市と共通学区になるよう希望しており、先に陳情書も提出してそれを要望して来たが今回の改訂にはふくまれていない。又当市はその高校入学者の約七割が新津高等学校に入学し、志願者数は遥かにこれを上廻る状況であるため地域の学校としてこの育成強化につとめて来た。

このため当市を中心とした学区内町村により新津高校整備促進協議会を設けて年々その施設の改善に鋭意努力を傾け、現在では当市として約一千八百万円の巨費を地区負担金として投じ、学校では二十一の教室と体育館一が建設された。

これは地域の子弟が一人でも多く高校教育を受けられ一人でも多くの有為な人材養成をしたいという地元の意志に外ならない。

ところが今回突然このような改変をみることは生徒の入学率にも関係があり、通学区域と関係学校との結びつきの上にも影響があると憂慮される。

以上の諸点から陳情書を提出したものであるが県教育委員会が更に慎重な検討を行い当市の希望事項を実現するよう大きな関心をもって期待している。(新津市教育委員会)

県、高校学区改訂を延期

別項の高校学区制改訂について八日県教育委員会では提案時期が遅かったということから一年間実施を延ばし三十二年度入学生から実施することになった。

第三次市税滞納強硬整理月間 三月三十一日まで

春は客土に乗って

客土がさかんである。昨年が異例の大凶作だっただけに土質の疲れもひどいつもは三月に入って行われるのにことしは一ヵ月も早い。雪がなくなれば運搬に不便なのでソリの利くうちというわけで畑の土がドサリ、ドサリ、ことしも豊作への努力がもうはじまったわけだ。(写真は市内部落で)

適正妥当
市金庫監査終る

市と第四銀行新津支店との金庫契約に基く、金庫事務の監査を例年通り昨年十二月二十三日に第四銀行に於て沢田収入役は監査委員の立会を得て現金及び諸帳簿の監査を実施した。その結果諸般に亘り相違ないことを認め、適正妥当と認定した。

国勢調査員茨木氏表彰

昨年十月一日行われた国勢調査で、当市調査員茨木常作氏(国鉄職員)は調査成績優秀なるをもって、一月一日付で内閣総理大臣より表彰された。

参院選遅くも七月

ことしの参院選は七月八日までに行われる。

参院の通常選挙は普通任期満了前三十日以内に行われるが、任期満了の日が国会開会中若しくは閉会してから三十日以内になる場合は、国会が閉会してから三十日以後三十五日以内に行われる。

そこで本年六月三日に任期が満了する参議院議員の半数改選は、任期満了の日がちょうど後の場合に当るので、今開会中の通常国会が国会法の規定どおり百五十日で閉会すれば六月十七日から二十一日までの間、又国会の会期が延長になった場合でも六月三日を過ぎることはなく遅くも七月八日までには選挙が行われる筈である。

滞納保険料に強硬整理
第一次・二月末日まで

保険料納入についてはしばしば本紙上でご協力を願って来たが、愈々年度末も迫ったので去る一月下旬から二月末日までを滞納保険料の第一次強力整理期間として

①特別の理由なく滞納しているもの
②分納誓約に応じないもの又は分納誓約不履行者

に対し財産差押処分を行うことになった。

しかし差押処分等は極力これを避けたいので積極的なご協力を望んでいる。(保険課)

柔・剣・弓の有段者はお知らせを

公民館では資料作製のため、市内に居住している柔道・剣道・弓道の各有段者の調査をしているので、該当者は今月二十日まで次の事項を公民館へお知らせ願いたい。

種目・段名・修得年月日・氏名・年令・勤務場所。

職場に納税組合
国保料 四十二組合生る

国保事業における保険料は最も大きな収入源であり、市の国保でも従来から保険財政の確立と納入者の便をはかるため、納税組合の設立を呼びかけて来たが、本年度もこの線に沿い特に最も設立しやすい職場単位の納税組合の設立を重点的にとり上げ、市内の各職場へ要請したが、各職場でも全面的に協力、主要職場が殆んど組合を作って一月から発足した。

また村部方面でも青年会、婦人会などが主体となって部落単位の取纒組合を設立して活発な活動を始めている。

市では更にこれが拡充をはかり未実施の職場にも実施範囲を拡げるため準備中である。その際は全職場挙げて組合員となるよう望んでいる。

なお現在組合結成の確定したもの四十二、組合員数は二千五百世帯に達している。(保険課)

看護婦新入学生募集

看護婦及び准看護婦の三十一年度新規入学生の募集を県内の高等看護学院又は病院付属の養成所で行うので希望者は受験するようお知らせする。

募集内容の大要は

△願書〆切 二月下旬から三月上旬迄となっているが募集人員の関係もあり早い方がよい。

△試験期日 三月中旬から四月上旬にかけて行われる。

△学科試験 国語・数学・社会・英語作文などでこの外に身体検査。

△寄宿舎 柏崎を除いて殆んどある寄宿舎のある所は通学を認めない。

△年令制限 制限のないところもあるが二五才以下、二三才以下、二〇才以下と云うように制限をしているところもある。尚詳しいことは保険課へ問合せれたい。学校及び養成所は左の通りである。

1 新潟大学医学部付属看護学院
2 長岡赤十字高等看護学院
3 県立高田高等看護学院
4 柏崎准看護婦養成所
5 知命堂病院付属准看護婦養成所
6 佐渡病院准看護婦養成所
7 上村病院付属准看護婦養成所

(保険課)

坂内医師 明細記入を諒解

最近田上村羽生田の坂内医師が保険医を辞退したことを理由として受領証に明細を記入していなかったが、交渉の結果患者から申出があれば明細を記入してくれることになったので、今後は診療内容の明細が記載された受領証を提出されたい。

なお坂内医師は保険医でないので一点単価十五円で医療費を徴収しているが、本市は厚生省が指示した一点単価十一円五十銭で計算して支払をするので、その差額は本人負担となる。(保険課)

保母試験
願書は23日まで

第三回保母試験が三月十日から十三日までの四日間次のように行われるので希望者は二月二十三日までに願書その他必要書類を新津市福祉事務所へ提出して頂きたい。

▲受験場所 新潟市学校町二番町県立新潟市中央高等学校

▲出願書類 ①保母試験申請書②履歴書③戸籍抄本④受験資格を証明する書類⑤写真票

①⑤の用紙は福祉事務所で貰うこと。③④は一部科目受験者は不要

以上の書類に受験手数料五百円を添付のこと。

なお詳細は福祉事務所に問合せのこと。